



## 株主の皆様へ



### ごあいさつ

平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当社は、1982年の発足以来、「世界で難病に苦しむ人々が1日も早く病気を克服し明るく豊かな暮らしを営めるように貢献する」という経営理念の下、バイオベンチャーの精神を貫き、常に革新的な研究開発に挑戦しております。

2019年3月期につきましては、後述のとおりであります。2020年3月期及び2021年3月期につきましては、さらなる事業価値の拡大を図るため、診断・試薬事業における設備投資や遺伝子組換えカイコ事業における研究開発費への投資を積極的におこなってまいります。そのため、2020年

3月期及び2021年3月期の利益は、マイナス予想となっており、株主の皆様には、大変ご心配をお掛けし深くお詫び申し上げます。

しかし、2022年3月期においては、診断・試薬事業における体外診断用医薬品の販売増や海外への販売拡大、化粧品関連事業における販売拡大、遺伝子組換えカイコ事業における大手体外診断用医薬品メーカーへの抗体供給拡大により、売上高及び利益の拡大が見込まれ、抗HIV抗体の研究開発費をカバーし黒字化を予想しております。

また、2023年3月期においては、抗HIV抗体の医薬品原料の導出を予定しており、2023年3月期以降は、持続的な企業価値向上を目指し、将来に向けて、株主の皆様への配当を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長 高橋 勉

# 株主優待 令和元年8/31まで、お一人様1セット限定 安心定期お試し価格

落とす 洗う

step 1

step 2

step 3

スペシャルケア

定期便は  
送料無料  
基本6,000円以上

①マイルドクレンジング (メイク落とし) 120ml 3,000円(税抜)

②マイルドウォッシュ (洗顔料) 100g 2,800円(税抜)

③ローション (化粧水) 120ml 3,800円(税抜)

④エッセンス (美容液) 30ml 6,500円(税抜)

⑤クリーム 30g 4,600円(税抜)

## 肌弾力チャージコース

保湿は完璧!の3アイテム  
大人気スキンケア3点セット!

商品番号 ③ ④ ⑤

## シルク肌コース

商品番号 ① ② ③ ④ ⑤

スキンケアはメイクを落とす段階からお肌を整えて、その後の保湿に繋げていくのが理想です!フルラインケアも是非お試しください!

通常価格 ~~14,900~~円(税抜) 定期便お約束の方 定期便初回限定 **11,400円もオトク!** **3,500円(税抜)**

▶▶▶ 定期2回目からは**35%オフ**  
**5,215円もオトク!** **9,685円(税抜)**

さらに2回目お届け時には**洗顔料**(2,800円(税抜)相当)を**プレゼント**  
※価格表示は希望価格であり実売価格とは異なる場合がございます。

通常価格 ~~20,700~~円(税抜) 定期便お約束の方 定期便初回限定 **15,700円もオトク!** **5,000円(税抜)**

▶▶▶ 定期2回目からは**35%オフ**  
**7,245円もオトク!** **13,455円(税抜)**

さらに2回目お届け時には  
**BBクリーム**(3,600円(税抜)相当)を**プレゼント**  
※ナチュラルベージュとクリアベージュの2色からお選びいただけます。

## ふるさと納税で手に入れる | ふるさとチョイス

フレヴァンが【群馬県 富岡市】のふるさと納税の返礼品として登録されました。(平成30年12月~)  
【ふるさとチョイス】というサイトからご応募いただけますので、ぜひ一度ご覧ください。

ふるさとチョイス 富岡市

【ふるさとチョイス】富岡市の御礼の品は下記アドレスからご覧いただけます。

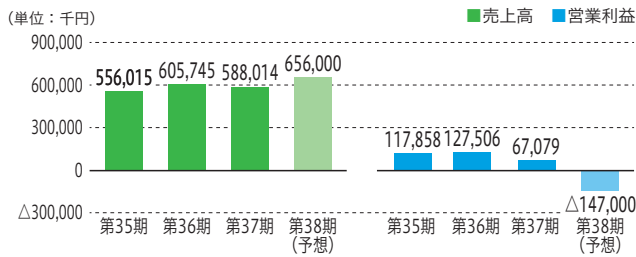
<https://www.furusato-tax.jp/city/product/10210>



フレヴァン商品各種掲載されています。

## 第37期の主なニュースおよび第38期の予想

### 【診断・試薬事業】



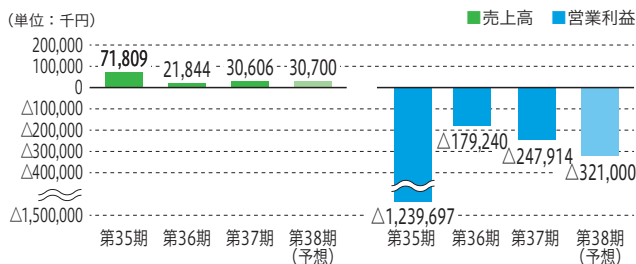
### (第37期)

- ⇒ 主力製品のEIA測定キット・抗体は、国内販売が落ち込む一方、海外代理店網の拡大により、売上増加。
- ⇒ 体外診断用医薬品の牛海綿状脳症測定キットは、需要が不安定となり売上減少。
- ⇒ 基幹システムのシステム開発費用一括計上により、利益大幅減少。

### (第38期予想)

- ⇒ 新規体外診断用医薬品の上市により売上増加見込。
- ⇒ 海外販売網の拡大により売上増加見込。
- ⇒ 体外診断用医薬品の新規品目数拡大を目指し倉庫及び管理棟を建設し、販管費大幅增加見込。
- ※当社グループの固定資産購入時の会計処理は、購入時全額即時費用処理をおこなっているため、損益に大きな影響を及ぼします。

### 【遺伝子組換えカイコ事業】



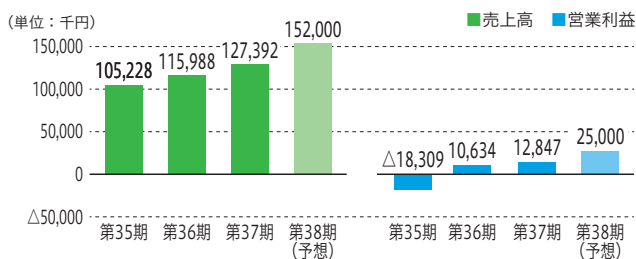
### (第37期)

- ⇒ iPS細胞等の培養足場材として有用であるラミニン511-E8が、売上増加。
- ⇒ 抗HIV抗体製造において、PMDAへ戦略相談をおこない、製造において最も懸念される点について、同意を得ることができた。

### (第38期予想)

- ⇒ 大手体外診断用医薬品メーカーへの抗体供給の増加が見込まれ、売上増加見込。
- ⇒ 抗HIV抗体の実験が順調に進行しており、研究開発費が大幅増加見込。

### 【検査事業】



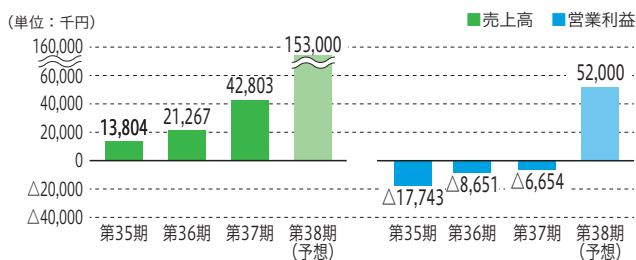
### (第37期)

- ⇒ 製薬企業から大口の売上を計上。
- ⇒ 診断・試薬事業と共同でELISA測定の売上を安定して計上。

### (第38期予想)

- ⇒ 国内外での新規ユーザーの獲得を目指す。
- ⇒ 海外に向けて、受託測定に加えて、測定システムの導出を目指す。

### 【化粧品関連事業】



### (第37期)

- ⇒ 中国での販売が承認されたことから、中国向けの販売を開始し、売上高が増加。
- ⇒ 現在、中国販売代理店と知的財産権等の取扱について協議中。
- ⇒ 化粧品原料「ネオシルク®-ヒト型コラーゲンI」は、欧州での効果試験が完了し、販売を開始。

### (第38期予想)

- ⇒ 中国市場において、当第2四半期に販売の再開予定。
- ⇒ 欧州市場において、化粧品原料及び化粧品が本格的に販売開始。
- ⇒ 化粧品業界待望の「ネオシルク®-ヒト型コラーゲンIII(ペビーコラーゲン)」を今期中に販売を開始予定。

## 財務データ

		第35期 (連結)	第36期 (連結)	第37期 (連結)	第38期 (連結・予想)
売上高	(百万円)	741	758	781	991
営業損失(△)	(百万円)	△1,156	△48	△173	△391
経常損失(△)	(百万円)	△1,170	△49	△155	△550
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	(百万円)	△2,094	△52	△167	△565
1株当たり当期純損失(△)	(円)	△287.52	△7.01	△19.82	△64.76
営業活動によるキャッシュ・フロー	(百万円)	△55	73	△243	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	(百万円)	△458	△6	△593	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	(百万円)	2,145	△138	△126	—
現金及び現金同等物の期末残高	(百万円)	2,522	2,450	1,491	—

## 世界中で信頼される 抗体作製技術を 体外診断用医薬品に応用



### 体外診断用医薬品の開発・製造・販売に注力

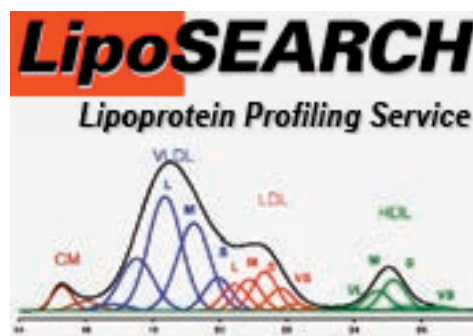
当社は、創業以来37年以上、バイオ・ライフサイエンスの領域にて事業を営んできております。試薬事業の領域は、非常に流動的であり、競争が激しいグローバル社会において、安定した収益を生み出すことが困難な領域となっております。同事業が安定した収益を生み出すためには、体外診断用医薬品の領域の製品化が必要であると認識しております。そのため、ここ数年間、体外診断用医薬品の研究開発に注力し、数品目の製品化の目途が立って参りました。2020年3月期において、体外診断用医薬品製造にかかわる倉庫及び管理棟を建設し、早期に体外診断用医薬品の上市を目指して参ります。



### 《体外診断用医薬品の研究開発テーマと進捗状況》

標的分子	Tauタンパク質	pTauタンパク質	CTP (Cochlin-Tomo-Protein)	Titin-Nフラグメント
対象疾患	クロイツフェルト・ヤコブ病	アルツハイマー病	外リンパ瘻	筋ジストロフィー
申請区分	既存(クラスII)	既存(クラスII)	新規(クラスIII)	新規(クラスIII)
共同研究先	弘前大学	弘前大学	・埼玉医科大学 ・試薬販売業者	・神戸大学 ・昭和大学
進捗	医薬品申請中	医薬品申請中	医薬品申請準備中 (試薬販売業者)	設計検証実施中
IBLの役割	・試薬開発 ・医薬品申請	・試薬開発 ・医薬品申請	・試薬開発 ・受託製造	・試薬開発 ・医薬品申請

## 最先端のリポタンパク質分析技術 「LipoSEARCH」 を世界に向けて発信



当社の連結子会社(株)スカイライト・バイオテックが提供する“LipoSEARCH”は、高速液体クロマトグラフィーを用いた最先端の分析技術によって、コレステロールや中性脂肪などの血中脂質を運搬する「リポタンパク質」を詳細に分析する研究検査サービスです。これまで大手製薬企業、食品関連企業、大学などのアカデミアに対して提供してきており、脂質代謝関連新薬の非臨床試験、臨床開発試験や、機能性食品開発、トクホ試験などにおいて多く利用されております。また、人間ドックや獣医療等の自由診



療領域でも活用頂いております。さらに近年の開発で、リポタンパク質の「粒子サイズ」に加え「粒子数」の分析が可能になり、動脈硬化や心疾患リスクの把握に役立つ、より詳細なデータが取得できるようになりました。

また診断・試薬事業部門で開発製品化した、生活習慣病関連に係わる各種バイオマーカー測定の実験サービスも提供しており、総合的な支援を推進しております。営業面でも診断・試薬事業部門との連携活動により、国内外の学会展示を共同で行うなど、グローバル市場に向けて積極的な販売促進活動を行っております。特に、より大きな市場が期待される海外において売上を増加するべく、分析技術・サービスの導出を検討しており、現在、そのためのシステムを構築し、検証作業を行っているところであります。

## 【蚕業革命】

世界ではじめての試みである「遺伝子組換えカイコが産出する繭(まゆ)から、医薬品原料に使用可能なレベルの高品質な有用タンパク質を安定的に生産する」という新たな生産系確立の実現への道は決して平坦なものではありませんが、皆様のご支援のもと、着実に実用化へ向けて、邁進してまいります。



### 【2023年3月期 医薬品原薬としての導出を目指します】

当事業では、株式会社CUREDが所有する抗HIV抗体のADCC活性を当社の遺伝子組換えカイコ技術を用いて飛躍的に増強させ、HIV感染症の治癒を可能にする画期的な抗体医薬品の開発を進めております。現在、薬効・薬理試験は順調に進展しており、今後、当社と株式会社CUREDは、抗HIV抗体の医薬品原薬としての導出を目指して共同開発を推進してまいります。

《抗HIV抗体の医薬品原料導出のスケジュール》

現在：

○医薬品製造において最も懸念される遺伝子組換えカイコの系統・バンク管理等に関する当プロジェクトの計画に対して、PMDAより下記同意を得ることができました。

①遺伝子組換えカイコの作出工程および系統管理方法の適切性について

②遺伝子組換えカイコの大量飼育工程における品質・工程管理およびGMP管理の開始点に関する考え方の適切性について

○薬効・薬理試験は、順調に進展しております。

※同試験の成果については、試験結果が纏まり次第、開示(2020年3月期上期中を目指しております。)致します。



今後：

・遺伝子組換えカイコの系統・バンク管理システムの妥当性を裏付けるデータを取得し、より具体的な管理体制を構築してまいります。

・GLP準拠の非臨床試験に向けて、カイコ大量飼育技術を確立し、高度に品質管理されたカイコ繭の生産体制を開発いたします。

・カイコ繭からの抗体抽出・精製技術を開発し、GMPグレードの原薬製造体制を確立いたします。

・フェーズIII以降の同原薬製造工場の建設(2023年3月期完成予定)に向け準備を開始いたします。

・飼育規模拡大に不可欠な桑の葉の確保及び人工飼料のコスト低減を図るために、提携パートナーの獲得及び設備の建設を進めてまいります。

※抗HIV抗体の医薬品原料の導出は、2023年3月期中を目指します。



# 第37期 定時株主総会の決議ご通知

2019年6月27日開催の第37期定時株主総会において、下記のとおり報告並びに決議されましたので、ご通知申し上げます。

## 報告事項

- 第37期(2018年4月1日から2019年3月31日まで)事業報告、連結計算書類の内容並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件  
本件は、上記の内容を報告いたしました。
- 第37期(2018年4月1日から2019年3月31日まで)計算書類報告の件  
本件は、上記の内容を報告いたしました。

## 決議事項

### 議案 ▶ 取締役7名選任の件

原案のとおり、清藤勉、前田雅弘、中川正人、小野寺昭子、富田正浩、福永健司、小嶋一慶の7氏が選任され就任いたしました。

## 会社の概況

### 会社概要 (2019年3月31日現在)

商号	株式会社免疫生物研究所 Immuno-Biological Laboratories Co.,Ltd.
設立	1982年9月9日
資本金	2,792,510千円
従業員数	52名

### 主要な事業所

本社・研究所	群馬県藤岡市中字東田1091番地1
三笠研究所	北海道三笠市
前橋研究所	群馬県前橋市

### 子会社

株式会社スカイライト・バイオテック(連結子会社)  
秋田県秋田市(本社・解析センター)、  
東京都千代田区(東京サービスセンター)

### 役員 (2019年6月27日現在)

#### 取締役

代表取締役社長	清藤 勉	取締役	富田 正浩
取締役	前田 雅弘	取締役	福永 健司
取締役	中川 正人	取締役	小嶋 一慶
取締役	小野寺昭子		

#### 監査役

常勤監査役	岡住 貞宏
監査役	田山 毅
監査役	山本 禎良

- (注)1. 取締役福永健司氏及び小嶋一慶氏は社外取締役であります。  
2. 監査役岡住貞宏、田山毅及び山本禎良の各氏は社外監査役であります。

## 株主メモ

証券コード	4570
単元株式数	100株
事業年度	4月1日～翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 毎年3月31日
配当の基準日	期末配当/3月31日 中間配当/9月30日

株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話0120-232-711(通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公告掲載方法	電子公告により行います。ただし、やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。 公告掲載URL ( <a href="https://www.ibl-japan.co.jp">https://www.ibl-japan.co.jp</a> )